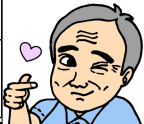


国語学習プリント	少年の日の思い出	前	date :	年	月	日
学習内容：構成把握 と 情景描写 ～ 主題						
_____年 _____組 _____番						
氏名 _____						

◎この文章（小説）の作者名

◎この文章の構成（場面構成）——大きく分けて二つの場面で構成されている。

前半▼^A（ ）の場面 書き出し＝P198 L1 ～ P200 L10

・この場面の主人公（ ）

後半▼^B（客の ）の場面 P200 L12 ～ 終わり＝P210 L8

・この場面の主人公（ ） 〓（客）

★^A の場面（前半部）

◎情景を読み取る①

a 季節

b 場所

c 時間

◇このまぶしのとまぶすで、「あれっ」「どうしようもない」と思った点

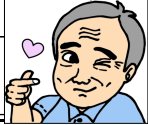
◎情景を読み取る②（情景把握）

a P198 L2 「窓の外には、色あせた湖が、丘の多い岸にすると縁取られて、遠くかなたまで広がっていた。」とは、どんな情景か（頭に浮かべてみる）

b P199 L1 「私は、ランプを取ってマッチを擦った。すると、ちまち外の景色は闇にしずんでしまい、窓全体が不透明な青い夜の色に閉ざされてしまった。」とは、どんな状況なのか。（頭に浮かべてみる）

c P200 L6 「彼は、…… 緑色のかさをランプにのせた。すると、私たちの顔は、快い薄暗がりの中にしずんだ。」

メモ

国語学習プリント 少年の日の思い出 後	date: 年 月 日
学習内容: 構成把握 と 情景描写 ~ 主題	_____年 _____組 _____番
氏名 _____	

★ 客の回想の場面 (後半部)

◎ 「僕」のちよう集めに対する熱情ぶりを表している表現

◎ P201 L7 「幼い日の無数の瞬間」とは

◎ 「僕」の環境

・ P202 L3 「自分の宝物」とは

・ P202 L8 「自分の幼稚な設備」とは

◎ 隣の子供について

▽ 名前 (後で出てくる)

▽ 素性 (隣の子供の情報)

僕からすれば、



あらゆる点で () 少年

そのため ()

▽ 僕から見たエーミールを表す別の表現

◎ クジャクヤママユをさなぎからかえしたうわさを聞いたときの僕

()

つまりとても

()

()

◇ その驚きの度合いを表現した部分

以上に

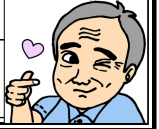
だった。

()

学習内容: 構成把握と情景描写 ~ 主題

年 組 番

氏名



★客の回想の場面(後半部) 2 ……続き

◇心情の変化を読み取ろう

◎P205 L11 「四つの大きな不思議な斑点が、挿絵のよりはずっと美しく、ずっとすばらしく、僕を見つめた。」

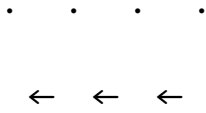
① a この表現にみられる技法(表現技法)

b この表現からわかる「僕」の心情

② このあと(見たあと)の僕の感情や取った行動

◎ちようをエーミールの部屋から持ち出したときの僕の感情

◎階段を下り、下から上がってくる音が聞こえたときからの心情



女中と擦れ違ってから

◎「何事もなかったようにしておかなければならない」とエーミールの部屋に引き返してから

a P206 L13 「どんな不幸」とは

b その時の僕の気持ち

◎母に一切を打ち明けたあと、僕がエーミールのところへ行くのをためらった理由 (一文で抜き出してみよう)

から

◎僕がやったのだ、と言ったときのエーミールの反応

国語学習プリント

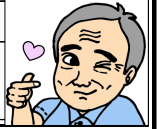
少年の日の思い出 後3

date: 年 月 日

学習内容：構成把握と情景描写 ～ 主題

年 組 番

氏名



◎僕から見たエーミール

(僕からはエーミールがどのように見えていたのか)

語句 () || 相手をばかにして軽く見る

◎僕が悟ったこと

◎ P210 L2 「母が根掘り葉掘りきこうとしないで、僕にキスだけして、構わずにおいてくれたことをうれしく思った。」

▽ここからわかる僕にとっての母の存在とは

◎ P210 L7 「ちやうを一つ一つ取り出し、指で粉々に押しつぶしてしまった。」のはなぜか。ワークP142を参考に考えてみよう。

ヘッセの書き物机



【応用編】

◇構成のなぞ (現在←回想で終わる) 現在の場面の必要性

◇筆者を表す (投影する) 登場人物は

☆ワークP132の挿絵 (片羽根のとれたヤママユガ) (ヘッセの書き物机の収集) からわかること

◎この話の主題は何なの (筆者は何を述べたかったのか)